



クオータ制って何

クオータ制のいらない社会創りのために

男女の不平等の改善は国連が主導した20世紀最後の課題ですが、一朝一夕で解決することは困難です。そこで、極端に代表性が阻害されている集団を対象に何らかの介入をすることをアファーマティブアクションといいます。クオータ制はその一手法です。たとえば日本の場合、女性議員率が低いため、女性の代表性が棄損されていますよね。これを改善するために社会的性別、つまりはジェンダーに関するクオータ制が議論、あるいは模索されています。2022年にクオータ制を推進する会・北海道を立ち上げ活動を始めています。その途上で学んだことや感じたことを語ります。



【講師】

日本医療大学 教授 林 美枝子 さん



【経歴】

68歳。北海道大学大学院医学研究科社会医学専攻博士課程修了。医学博士。日本医療大学総合福祉学部介護福祉マネジメント学科教授。専門は医療人類学。札幌市介護保険事業計画推進委員会委員長、「クオータ制を推進する会・北海道」会長。現在、看取りのドゥーラの日本への導入と普及を目指して研究している。共著に『医療人類学を学ぶ人のための60冊』（明石書店 2018）、単著に『介護人類学事始め 生老病死の考現学』（明石書店 2020）。監訳書として『看取りのドゥーラ 最期の命を生きる寄り添い人』（明石書店 2022）。現在は『北海道現代史4 通史編』（北海道庁 2026年刊行予定）と週刊誌に連載の原稿執筆に追われています。

【日時】

令和6年

10月17日(木)

14:00~16:00

【場所】

苫小牧市民活動センター
1階 多目的ホール

(苫小牧市若草町3丁目3番8号)

資料代 300円 (ご負担をお願いします)

【お申し込み・お問い合わせ】 申込期限：10月10日(木)

一般社団法人 ネットワーク苫小牧 《NW(エヌ・ワット)とまこまい》

TEL 0144-32-3610

FAX 0144-37-2223

携帯 090-7652-4026 (担当 酒井)

無料託児あります
※申込期限
10月8日(火)

【主催】：一般社団法人ネットワーク苫小牧／公益財団法人北海道女性協会

【後援】：苫小牧市／(社福)苫小牧市社会福祉協議会

(株)北海道新聞社／(株)苫小牧民報社／とまこまいコミュニティ放送(株)